

みんなのひろば



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

1月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



鷹野 太馳くん 富中
探検が大好きです。にっこり笑顔
で家族のみんなを癒やすぞ!



山本 深也くん 上村
好奇心旺盛なおうちのハイハイ
探検隊隊長のせいやくんです☆



徳本 莉羽ちゃん 富長
早くお姉ちゃんたちと一緒に遊べ
るようになりたいな♡



徳本 莉羽ちゃん 富長
早くお姉ちゃんたちと一緒に遊べ
るようになりたいな♡

みんなでつないでリレーエッセイ

FROM ME TO YOU



「電波に乗せた出会いと絆」

私の趣味の一つにアマチュア無線があります。小学5年生の時、父のすすめで免許を取りました。当時はまだインターネットや携帯電話もなく、アマチュア無線で多くの人が交信を楽しむ時代でした。試験勉強は難しく感じましたが、合格した時の喜びは忘れられません。

アンテナを立てて遠くの人と声がつながった瞬間は、子ども心に大きな感動を覚えました。高校ではアマチュア無線部に所属し、仲間とアンテナを設置したり、交信コンテストに参加したりしました。上級免許も取得し、日本だけでなく海外の人ともモールス信号で交信し、国境を越えて人と人がつながる喜びを体験しました。

社会人になって長距離トラックのドライバーをしていました。

た頃は、アマチュア無線が大きな助けになりました。日本全国の仲間から渋滞情報や道案内、ご当地のおすすめなど教えてもらい、心強い支えとなりました。無線を通じて交わされる温かい言葉は、見えない絆のように感じられました。

今ではスマートフォンやSNSで簡単に世界とつながることができます。電波を使つた交信にはアナログの楽しさと人の温かさがあります。災害時にはライフルラインとして役立つ可能性もあります。趣味をこれからも大切にして、仲間や世界の人々との交流を楽しんでいきたいです。

▼次は、城戸英さん＝本町1＝にお願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会



村田 恵子さん
＝内子18第2＝

●材料(4人分)

カブ 2個／カブの葉 50g／カボチャ 120g／玉ねぎ 1/2個／ベーコン 2枚／コシソメ 小さじ1／水 200ml／④牛乳 200ml、みそ 小さじ1、塩 小さじ1

●作り方

- カブとカボチャは乱切り、玉ねぎは千切り、カブの葉はざく切り、ベーコンは1cm幅に切る。
- 鍋に①と水、コンソメを入れ、ふたをして中火で煮る。
- 具がやわらかくなったら④を入れ、沸騰する直前に火を止める。
- 器に盛り付けて完成。



季節の一皿
SPECIAL DISH
カブとカボチャのスープ

INSTAGRAM みんなが見つけた／内子のいいとこ「うちコト」



breathofnature_jさん

亀井地区から撮影。どこまでも続く雲海と青空の景色に癒やされます。



uchikobareさん

古民家ゲストハウス「内子晴れ」の干し柿。町並みの景色とよく似合います。



noah.123456yaさん

濃紺の空に輝く、上川地区・薬師堂の大イチョウ。一夜限りのライトアップです。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめますよ。
ぜひ、フォローしてみてね!
QRコードをスキャンする
と簡単に見られます。



「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもInstagramの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

Q 広報クイズ

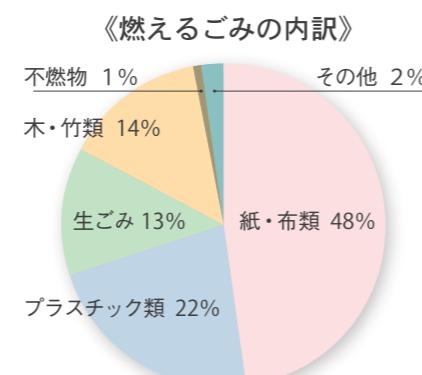
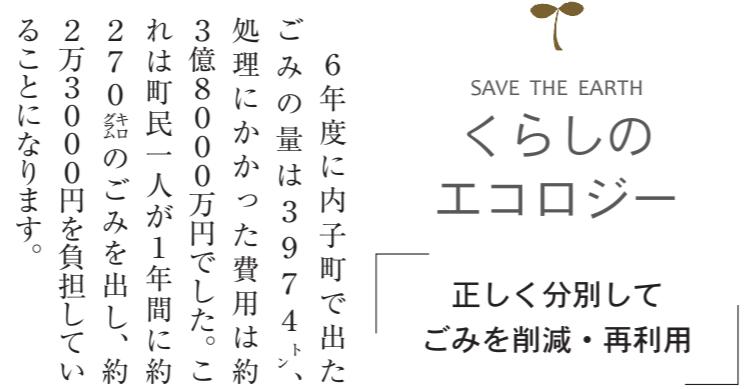
「広報うちこ」1月号を読んで、①～⑥番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲 168 番地 内子町役場
企画情報課 広報・広聴係
締め切り：1月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」3月号

● 11月号当選者の皆さん

答え「しちごさん」 正解数 20

- ・武智 幸雄さん (内子 10)
- ・松田 幸子さん (宿茂)
- ・富永 忠雄さん (護国)
- ・岡田 吉恵さん (上村)
- ・西岡 玲子さん (妙見町)
- ・松田 敏江さん (寺成)
- ・吉川かえこさん (上川中央)
- ・大野 静子さん (松山市)
- ・北野 広郷さん (愛知県)
- ・外木 久さん (神奈川県)



ごみを再利用すれば、CO₂も、処理費用も削減できます。分別方法を今一度確認し、資源の有効活用に取り組みましょう。

小さな紙類は紙袋にまとめて、口を縛って出しましょう

【問い合わせ】

ID 130755

環境政策室

※分別方法など、詳細はホームページでご確認ください。

VOICE
まちの声

内子町公式LINEで発信される情報を知りたい

□内子町の公式LINEでは
どのような情報を配信してい
ますか。(20代男性)

- 皆さんの暮らしに役立つ情報をお知らせしています。
イベント情報や広報紙の配信、ごみ収集日も通知します。
災害など緊急性の高い情報

は登録者全員に配信します
ので、ぜひご登録ください。

内子町公式LINE
登録はこちらから▶

「大事な人を守りたい」11歳の防災士誕生

上宮 ことね 琴音さん(天神小学校5年)=岡第2=

11歳の上宮琴音さんは昨年11月、地域防災の担い手である防災士の試験に合格しました。内子町では最年少の防災士です。

琴音さんが防災士になったきっかけは、母の英美さんの影響です。家族のために水や非常食を備蓄する姿に、「自分も大事な人を守れる人になりたいと思った」と声を弾ませます。能登半島地震の発災時には、玄関まで走ってドアを開け、家族の避難経路を守ろうとした琴音さん。英美さんは「大人顔負けの行動で、親ながら感心した」と目を細めます。琴音さんは「テレビで見る地震の光景は怖くて、こっちまで揺れるかもと思うと、体が動いていた」と振り返ります。

試験では1ヵ月前から猛勉強を開始。370ページもある教本を何度も読み込みました。防災士になってからも、家では防災グッズの準備を手伝い、地域では防災訓練に参加するなど、熱心な琴音さん。「母からは『一人では生きていけない』とよく言われている。人とのつながりを大事にし、いざというとき、みんなから頼られる防災士になりたい」と目を輝かせました。



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

心に残る徳島の旅



「かかしの里」で撮影した一枚

The logo consists of a dark brown, circular icon with a textured, metallic appearance, resembling a coin or a button. To its right, the word "HELLO!!!" is written in a bold, sans-serif font, with the exclamation marks being particularly large and expressive.

国際交流員 シュテファン・アイヒinger

10月に2日間かけて徳島県を旅行しました。特に印象的だったのは1日目の藍染め体験です。徳島は古くから藍の産地として知られています。体験では無地の布にビー玉を並べて輪ゴムで包み、染料に浸して染め上げます。完成したのは藍色と白の美しいスカーフ。すてきに仕上がり、大のお気に入りです。そして何より心に残ったのは、案内をしてくれた地元の人たちの郷土愛。藍染めの服を着て、楽しそうに自分たちの文化を伝える姿に、地域の伝統を誇りに思う気持ちが伝わってきました。

ことで、テレビやSNSで世界的に知られるようになった集落です。私もドイツにいた頃、テレビでこの地域を知り、いつか訪れたいと思っていました。集落を訪ねるとあちこちに等身大のかかしが並び、農作業をしていたり、井戸端会議をしていたりと、ユーモアあふれる姿で出迎えてくれます。実際に見ることができて感動しました。その一方で、住民よりも人形の数の方が多くなってしまった光景に、地域が抱える過疎の課題についても考えさせられました。

この旅を通して、日本の地方に

2日目は名頃地区にある「かかしの里」へ向かいました。人口減少が進む中、住民の一人がまちの人々に似せたかかしを作り続けた